

犯罪被害を防止するために

平成24年5月末の兵庫県内の刑法犯認知件数は31,017件で、昨年と同じ月の29,528件に比べて、約5%増加しています。中でも、空き巣に代表される侵入犯罪の認知件数は1,958件で、昨年と同じ月の1,833件に比べて、約7%も増加しています。

犯罪被害を防ぐ完全な防犯対策は難しいですが、ちょっとしたことで犯罪被害に遭う可能性を小さくすることができます。今回は、犯罪被害を防止するための防犯グッズの一例をとりあげます。自分に合った防犯グッズで犯罪被害を防止しましょう。

侵入犯罪対策

空き巣などの犯人は、様々な手口で住宅などへの侵入を試みますが、侵入までに要する時間が5～10分以上

かかると、侵入をあきらめると言われています。まずは、確実に施錠し、その上で、玄関ドアや窓に鍵を2個以上付けたり、防犯性能の高い鍵や防犯ガラス等に付け替えることで、侵入されにくくなります。



玄関扉の対策

犯人が玄関から侵入する主な手口は、特殊な金属を鍵穴に差し込んで解錠する**ピッキング**、玄関扉に穴を空けたり、すきまから金属棒を使ってドア内側のつまみ（サムターン）を回転させ解錠する**サムターン回し**、ボールなどを使い力ずくでこじあける**こじ破り**などです。こういった手口には、鍵を複数つける、防犯性能の高い鍵をつける、こじ破りさせないためガードプレートをつける、といった対策が有効です。

ガードプレート



ピンシリンダー錠

(防犯性能が高い)



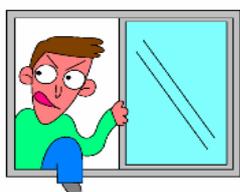
ディスクシリンダー錠

(犯罪被害に遭いやすい)



窓の対策

窓からの侵入を防ぐためには、確実に施錠した上で、補助錠をとりつける、**合わせガラス**や**防犯フィルム**などで窓自体の防犯機能高める、といった対策が有効です。



補助錠の例



その他の設備

その他、**センサー付きライト**、**センサー付きスピーカー**、**防犯カメラ**など、様々な防犯グッズも有効です。

センサー付きライト



人が近づくと自動的に点灯する照明器具です。掃き出し窓の外側に、付けると効果的です。また、夜間屋外に出るときにも便利です。

センサー付きスピーカー



センサー付きスピーカーは、人が近づくと自動的に音声やアラーム音で警告を出します。

防犯カメラ



記録装置に録画されることで犯罪の抑止効果を発揮します。

ほかにも、窓などのガラスを割られたことを音や振動で感知するガラス破壊センサー、人体から発する熱を感知するパッシブセンサー、センサーが働くと光を回転させたり、点滅させて威嚇する威嚇灯などの防犯グッズもあります。

ひったくり・痴漢対策

ひったくり防止

平成 24 年 5 月末の兵庫県内のひったくりの認知件数は、307 件で昨年の同じ月の 259 件に比べ、約 19% も増加しています。

ひったくり防止カバー



ひったくりは、一つ間違えば大けがにつながるおそれのある手口です。

犯人に狙われないために、ひったくり防止カバーなどを活用しましょう。

痴漢防止

平成 24 年 5 月末の兵庫県内における性的犯罪等（強姦、強制わいせつ、チカン）の認知件数は 541 件で、一日あたり「約 3.6 件」

の被害が発生しています。夏場は特にチカンが多発傾向にあります。被害に遭わないためにも、防犯ブザーなどの防犯グッズを活用しましょう。



防犯ブザー

防犯スプレー

防犯笛

（防犯グッズの販売先）
防犯グッズは、ホームセンターやデパート等で販売しています。価格は、商品によって異なりますので、確認してから購入してください。

認知件数等データ提供：兵庫県警
平成 24 年の数値については暫定

